

平成25年3月25日

## 平成24年度 九段小学校・幼稚園施設整備検討協議会のまとめ

平成24年度の九段小学校・幼稚園施設整備検討協議会では、計6回の協議会での議論の積み重ねを経て、九段小学校・幼稚園を整備する上での課題、整備の方向性について、一定程度の整理がなされた。

整備にあたっての基本的視点は、

第一に、九段小学校・幼稚園の整備にあたり、子どもたち、教職員の先生方及び地域の方々の安全・安心を第一義に考えること。

第二に、子どもたちにできるだけ良い教育環境を整備すること。

第三に、関東大震災の復興小学校である現・九段小学校校舎とどのように調和させていくか、に尽きる。

「全面的保存案」と「復元的保存案」に関しては、大多数の委員の意見は、「復元的保存案」であるが、一方で、すべての委員が十分に納得できない点もある。

九段小学校・幼稚園の整備は、地域・保護者・学校の総意で取り組むべき課題であり、同時に、早急に取り組まなければならない課題でもある。

以上を踏まえ、大多数の委員が「復元的保存案」を支持する事実を重く受け止めるとともに、九段小学校・幼稚園の1日も早い整備に向けて、平成25年度に基本設計に着手することを最優先の取り組みとし、残された課題や委員の皆さんが十分に納得できない点、具体的な保存の内容や手法等については、基本設計の中で引き続き協議することとして、平成24年度九段小学校・幼稚園施設整備検討協議会のまとめとする。

以上